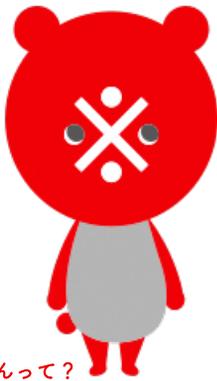


新潟県民のコメのおともといえは？

新潟県民100人に聞きました 「新潟の食文化」編

「新潟コメジルシ総研」設立にあたってのご挨拶



コメジルシくんって？

オス。5歳（人間の年齢で30歳くらい）。新潟のいいところ（米印）を世界に広めていくのが仕事。いつか新潟のコメンテーターになる夢を叶えるために、今日も新潟愛全開で生きていく。

新潟県民が、新潟の魅力を再発見し、発信している「新潟※（コメジルシ）プロジェクト」。

その一環として、新潟県民が考える新潟県の姿を明らかにすべく、この度「新潟コメジルシ総研」を設立しました！

そして、所長に任命されたのがぼく、「コメジルシ」です！

コメジルシ総研では、県民の方々へのアンケートを通じ見えてきた新潟の魅力や特徴、県民性などを定期的に発信していくので、ぜひご注目ください！

調査概要

新潟コメジルシ総研は、新潟県に関する様々な疑問について、新潟県民100人（県外在住の新潟県出身者も含む）を対象にアンケート調査を実施しました。

調査結果は下記のスケジュールにて順次公開予定です。

第1回 「新潟の地域性」編	「新潟県は何地方？」等	10月18日公開済
第2回 「新潟の食文化」編	「新潟県民のコメのおともといえは？」等	本リリース
第3回 「新潟の代表」編	「新潟出身の有名人といえは？」等	11月上旬予定
第4回 「新潟の県民性」編	「新潟の県民性を一言で言い表すと？」等	11月中旬予定
第5回 「新潟の観光」編	「おすすめしたい新潟の風景・絶景は？」等	11月下旬予定

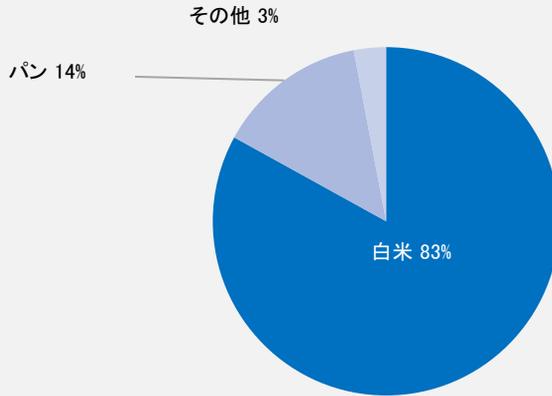
「新潟の食文化」編 主な調査結果トピックス

- 新潟県民の朝ごはんについて、8割以上が「**白米**」と回答した
- 新潟県民が考える「コメのおとも」について、半数以上が「**塩引き鮭**」と回答した
- 新潟県民が好きな郷土料理は、半数以上が「**のっぺ**」と回答した
- 新潟県民が「のっぺ」に欠かせない具だと考えているのは、「**さといも**」だった



Q1. 新潟県民の朝ごはんといえば？

当然の結果!? コメで始まる新潟県民の朝



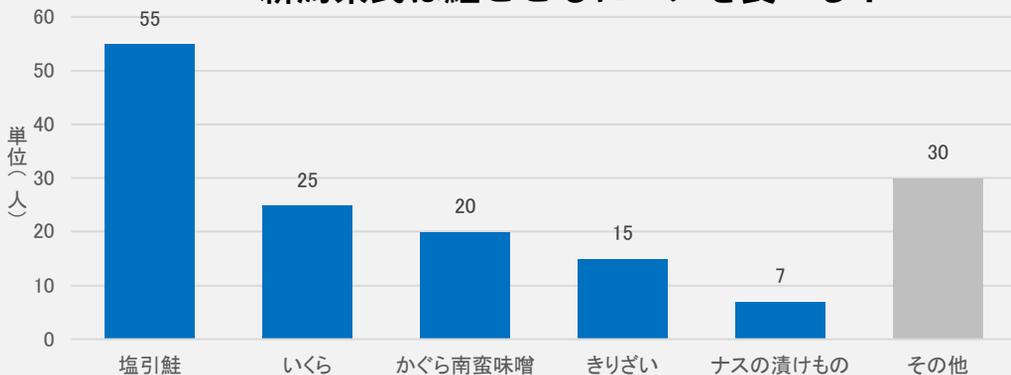
日本一のコメどころ、新潟県民は朝食に何を食べているのでしょうか？結果は、予想どおり8割以上が「白米」という回答でした。理由として多く上がっていたのは「米食が当たり前」というもの。米食が文化として県民に定着していることを改めて感じます。また、「ご飯だとパワーが出る」、「腹持ちがよい」という回答も目立ちました。朝食は1日の活力源、コメを選ぶのは新潟県民ならではの必然なのかもしれません。

一方、パン派の方も14%おり、「意外とパン屋さんが多い」、「美味しいパン屋が多い」とのこと。コメにするかパンにするか、食の宝庫新潟ならではのうらやましい悩みですね。



Q2. 新潟県民のコメのおともといえば？

新潟県民は鮭とともにコメを食べる！



複数回答可

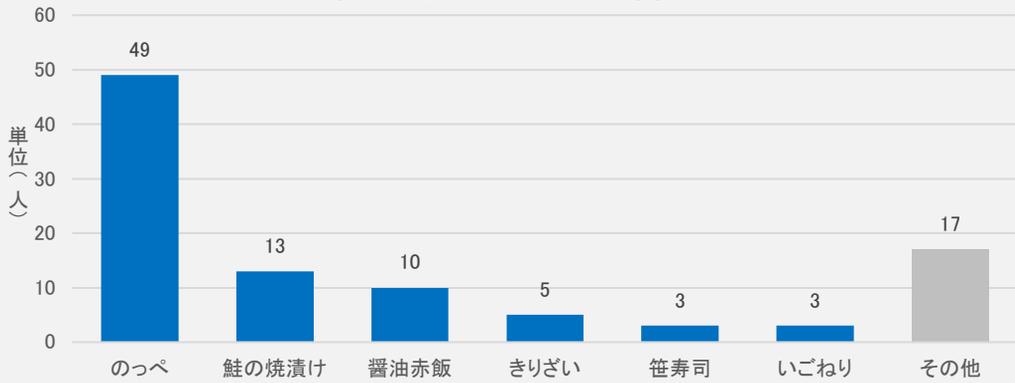
さて、そんなお米大好きな新潟県民が選んだコメのおともはいったい何でしょうか？気になる質問ですが、最も多かったのは、半数以上の55票を獲得した「塩引鮭」でした。2位の25票は「いくら」で、こちらも鮭。新潟県民の鮭好きがはっきりと現れる結果となりました。

それ以外では「かぐら南蛮味噌」や「きりざい」などが上がりましたが、「その他」の回答の中でも「筋子」や「サーモンの塩辛」などが上がっており、鮭は新潟県民の食生活に欠かせない食材と言えます。



Q3.新潟の郷土料理で、あなたが一番好きなものは？

1位はもちろんこの料理！



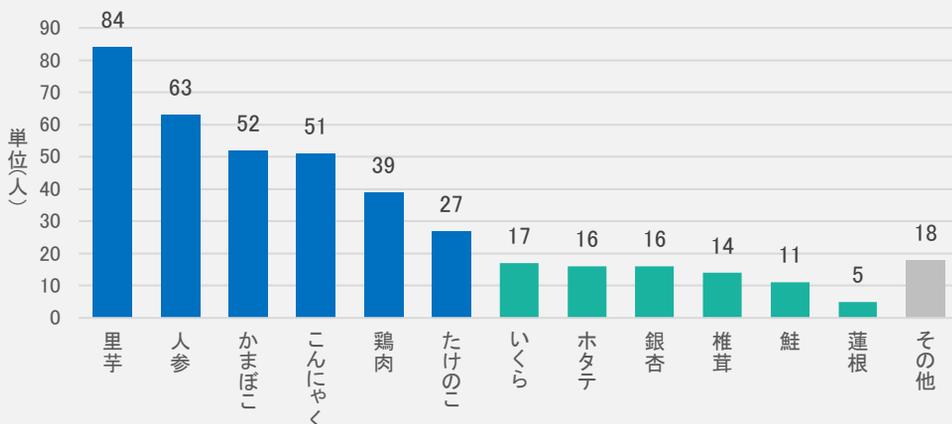
続いては、新潟県民が好きな郷土料理についての質問です。1位は、49票を獲得した「のっぺ」でした。「のっぺ」とは、主に正月や冠婚葬祭で各家庭で食べられてきたとろみのついた煮物で、地域によって入っている具が異なるのが特長です。また、呼び方も「こにもん」など様々で、県民に広く愛されている郷土料理といえそうです。

3位は醤油赤飯、5位には笹寿司がきており、ここにもお米が大好きといった新潟の県民性が見受けられます。なお、4位のきりざいは主に魚沼地方、6位のいごねりは主に佐渡で食べられている郷土料理です。



Q4. のっぺ汁に入っている具といえば？

里芋がなければのっぺじゃない？とろみが大事！



複数回答可

新潟県民が好きな郷土料理、堂々1位の「のっぺ」、そののっぺに入っている具について質問したところ、「里芋」が84票を獲得し1位となりました。理由としては、里芋が生み出す「とろみ」について言及する方が多く、里芋のとろみがあって成立する料理だということが改めて分かります。

また、複数の具材をセットで回答する方が多く、具材が複数入っていることもこのっぺの重要なポイントと言えます、

使用データ

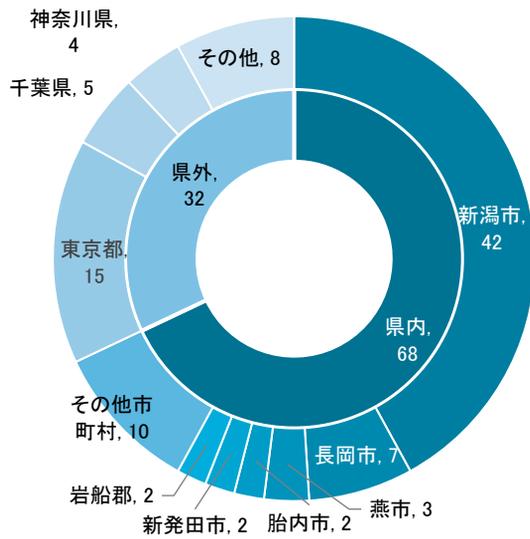
調査対象 新潟県内在住及び新潟県出身者、10代～60代 計100名（有効回答数）

調査期間 2021年7月19日（月）～8月17日（火） 29日間

調査方法 インターネットアンケート

回答者属性 下記のとおり

居住地



年代・性別

